島根県水産技術センター

令和2年11月16日発行

· Erd 本語 海沢速報

ケンサキイカ情報 令和2年度 第6号

(本誌はホームページでもご覧いただけます。) http://www.pref.shimane.lg.jp/suigi/

(TEL 0855-22-1720)

6 県(長崎県、佐賀県、福岡県、山口県、島根県、鳥取県)でケンサキイカ(地方名:マイカ、シロイカ)の情報(各地の漁況と底層水温)を共同発行しましたので、お知らせします。

I. 9月のイカ釣り漁況

これらの情報は各県の主要漁港データを利用しています(平年は直近の過去5年平均)。

- N 0 2 111	Kitclf/ボジ上文 Mile/ / と中がけって、ステートに固定で過去。十十分/8
鳥取県	主要漁港の水揚量は、前年、平年を下回りました(前年比 37.2%、平年比 41.3%)。
島根県	イカ釣りによるケンサキイカの漁獲量は、前年比 152%、平年比 3%でした。
山口県	代表 2 地区の水揚量は、前年を上回り、平年を下回りました(前年比 220%、平年比 5%)。
福岡県	代表港の水揚量は、前年を上回り、平年を下回りました(前年比 341%、平年比 74%)。
佐賀県	標本漁港の水揚量は、前年を上回り、平年を下回りました(前年比 111%、平年比 59%)。
長崎県	標本漁協の水揚量は、前年・平年を大きく下回りました。(前年比 21%、平年比 4.3%)。

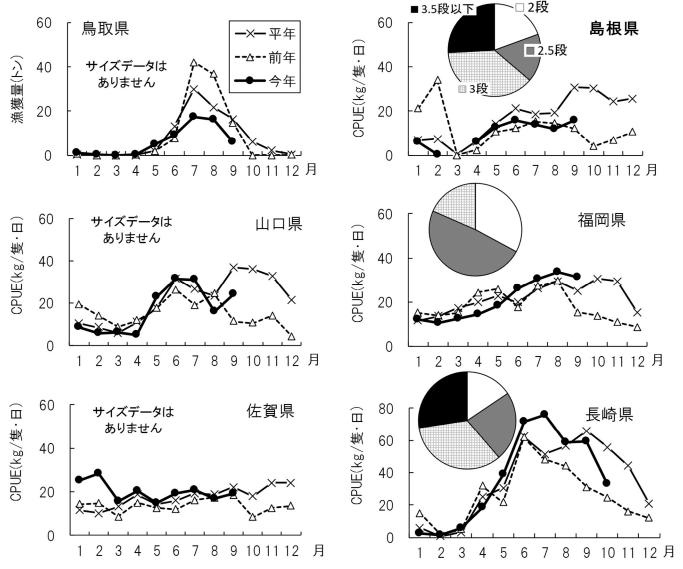


図1 各県の漁獲量または CPUE (折れ線グラフ) および漁獲サイズの割合 (円グラフ) %CPUE は1隻1日当たりの漁獲量 (kg)

Ⅱ. 10 月上旬の底層水温

鳥取県	陸棚域 (水深 53~100 m)の底層水温は 13.7~23.5℃でした。
島根県	陸棚上(86~140m)の底層水温は 8.4~18.7℃でした。
山口県	底層水温は 11~20℃台で、やや低め~平年並みでした。
福岡県	沖合の底層水温は16~18℃台で、平年並み~かなり低めでした。
佐賀県	壱岐水道の底層水温は 22.3~23.1℃、対馬東水道は 15.2~22.9℃で、平年値と 比べ-1.7~1.2℃でした。
長崎県	五島西沖の底水温は17~22℃台で推移しました。

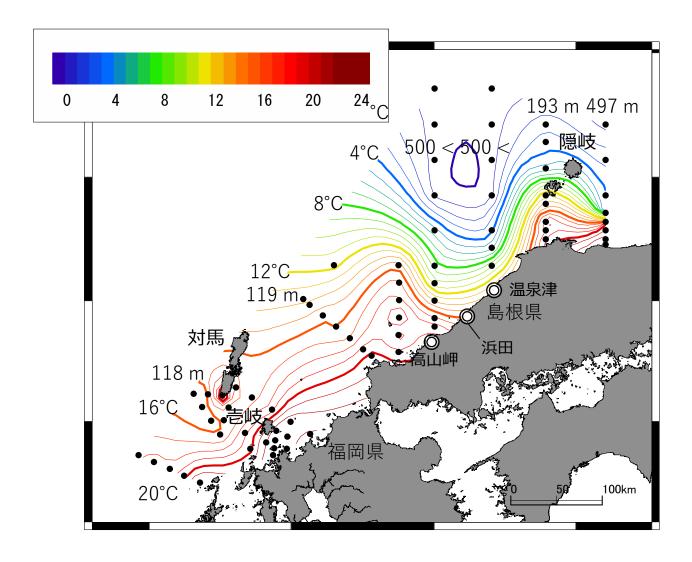


図2 長崎県〜鳥取県の沿岸域・沖合域における底層の水温分布図 図中で観測点は黒丸(●)で、等温線(同じ水温のところを結んだ線)は色分けした実 線で示しています。図中の数字は水温もしくは水深を示しています。

※モノクロ印刷の場合、等温線の色の識別が困難ですので、ホームページでカラー版をご覧いただけます。